

各 種 デ ー タ

令和元年8月26日(月)

埼玉県社会的養育推進計画 第3回検討委員会

1 代替養育を必要とする子供数の推計

代替養育を必要とする子供数の算定方法

子供の人口の推計値 (①)

×

子供の人口当たりの措置・委託子供数の割合 (③)

← 潜在的需要を加味 (例: 一時保護、通告件数等)

本県の過去の推移及び今後の見込み

全県		実績			推計						
年度		H20	H25	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6	R11
①子供の人口の推計		1,259,420	1,226,706	1,182,186	1,155,630	1,132,550	1,120,069	1,107,589	1,095,109	1,082,595	1,026,104
	0～2歳	(185,792)	(177,295)	(165,755)	(161,907)	(158,366)	(155,780)	(153,195)	(150,610)	(148,017)	(142,867)
	3～6歳	(255,777)	(250,843)	(240,052)	(232,913)	(226,856)	(224,090)	(221,323)	(218,557)	(215,783)	(203,949)
	7～18歳	(817,851)	(798,568)	(776,379)	(760,811)	(747,327)	(740,199)	(733,071)	(725,942)	(718,795)	(679,288)
②全措置・委託子供数		2,020	2,155	2,174	2,154	2,141	2,146	2,146	2,145	2,120	1,988
③児童人口千人当たり措置委託子供数 (②÷①×1000)		1.60	1.76	1.84	1.86	1.89	1.92	1.94	1.96	1.96	1.94
④ ②の全措置・委託子供数のうち4種別(児童養護・乳児院・里親・FH)の子供数 里親等委託率のベースとなる代替養育を必要とする子供数		1,836	1,944	1,943	1,923	1,906	1,908	1,903	1,899	1,871	1,731
県所管		実績			推計						
年度		H20	H25	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6	R11
①子供の人口の推計		1,041,499	1,006,299	961,801	940,738	922,064	910,710	899,355	888,000	876,615	825,768
	0～2歳	(152,928)	(144,286)	(133,311)	(130,714)	(128,200)	(125,960)	(123,719)	(121,479)	(119,232)	(114,412)
	3～6歳	(211,315)	(204,968)	(194,196)	(188,857)	(184,238)	(181,809)	(179,381)	(176,952)	(174,517)	(164,024)
	7～18歳	(677,256)	(657,045)	(634,294)	(621,167)	(609,627)	(602,941)	(596,255)	(589,569)	(582,865)	(547,332)
②全措置・委託子供数		1,637	1,783	1,835	1,802	1,795	1,805	1,809	1,812	1,792	1,680
③児童人口千人当たり措置委託子供数 (②÷①×1000)		1.57	1.77	1.91	1.92	1.95	1.98	2.01	2.04	2.04	2.03
④ ②の全措置・委託子供数のうち4種別(児童養護・乳児院・里親・FH)の子供数 里親等委託率のベースとなる代替養育を必要とする子供数		1,481	1,597	1,635	1,609	1,598	1,604	1,604	1,604	1,581	1,463
さいたま市		実績			推計						
年度		H20	H25	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6	R11
①子供の人口の推計		217,921	220,407	220,385	214,892	210,485	209,360	208,234	207,109	205,980	200,336
	0～2歳	(32,864)	(33,009)	(32,444)	(31,193)	(30,166)	(29,821)	(29,476)	(29,131)	(28,785)	(28,455)
	3～6歳	(44,462)	(45,875)	(45,856)	(44,056)	(42,619)	(42,281)	(41,943)	(41,605)	(41,266)	(39,925)
	7～18歳	(140,595)	(141,523)	(142,085)	(139,644)	(137,700)	(137,258)	(136,816)	(136,373)	(135,930)	(131,956)
②全措置・委託子供数		383	372	338	352	346	341	337	333	329	308
③児童人口千人当たり措置委託子供数 (②÷①×1000)		1.76	1.69	1.54	1.64	1.64	1.63	1.62	1.61	1.60	1.54
④ ②の全措置・委託子供数のうち4種別(児童養護・乳児院・里親・FH)の子供数 里親等委託率のベースとなる代替養育を必要とする子供数		355	347	308	314	308	303	299	295	290	268

※ 子供の人口推計は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」による。また、過去の人口の実績は、県の町(丁)別人口調査(1月1日時点)による。

※ 措置・委託子供数の実績は3月1日時点の速報値による。(一時保護委託の数のうち施設入所・里親委託の見込数を別途推計し、加算している。)

2 里親等委託率の推計

県全体・さいたま市を除く県所管・さいたま市の、年齢階層別の代替養育を必要とする子供数・里親等委託(見込)子供数・委託率の推計

県全体(県所管+さいたま市)		H30末	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6	R11
全年齢	代替養育を必要とする子供数	1,812人	1,923人	1,906人	1,908人	1,903人	1,899人	1,871人	1,731人
	里親等委託(見込)子供数	401人	438人	459人	491人	529人	567人	602人	716人
	里親等委託率	22%	23%	24%	26%	28%	30%	32%	41%
0～3歳未満	代替養育を必要とする子供数	193人	204人	203人	203人	203人	202人	199人	184人
	里親等委託(見込)子供数	41人	44人	47人	53人	59人	66人	72人	88人
	里親等委託率	21%	22%	23%	26%	29%	32%	36%	48%
3歳～就学前	代替養育を必要とする子供数	267人	282人	280人	280人	280人	279人	275人	255人
	里親等委託(見込)子供数	74人	79人	83人	88人	95人	102人	109人	125人
	里親等委託率	28%	28%	30%	32%	34%	37%	39%	49%
学齢期	代替養育を必要とする子供数	1,352人	1,437人	1,423人	1,424人	1,421人	1,417人	1,396人	1,292人
	里親等委託(見込)子供数	286人	314人	329人	350人	374人	399人	422人	503人
	里親等委託率	21%	22%	23%	25%	26%	28%	30%	39%
県所管		H30末	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6	R11
全年齢	代替養育を必要とする子供数	1,537人	1,609人	1,598人	1,604人	1,604人	1,604人	1,581人	1,463人
	里親等委託(見込)子供数	291	312	335	369	409	449	486	605
	里親等委託率	19%	19%	21%	23%	26%	28%	31%	41%
0～3歳未満	代替養育を必要とする子供数	168	176	175	175	175	175	173	160
	里親等委託(見込)子供数	34	36	39	45	51	58	64	81
	里親等委託率	20%	21%	23%	26%	29%	33%	37%	51%
3歳～就学前	代替養育を必要とする子供数	242	253	252	253	253	253	249	230
	里親等委託(見込)子供数	61	65	68	74	81	89	95	112
	里親等委託率	25%	25%	27%	29%	32%	35%	38%	49%
学齢期	代替養育を必要とする子供数	1,127	1,180	1,172	1,176	1,176	1,176	1,159	1,073
	里親等委託(見込)子供数	196	211	228	251	277	303	327	411
	里親等委託率	17%	18%	19%	21%	24%	26%	28%	38%
さいたま市		H30末	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6	R11
全年齢	代替養育を必要とする子供数	275	314	308	303	299	295	290	268
	里親等委託(見込)子供数	110	126	123	121	120	118	116	111
	里親等委託率	40%	40%	40%	40%	40%	40%	40%	41%
0～3歳未満	代替養育を必要とする子供数	25人	29人	28人	28人	27人	27人	26人	24人
	里親等委託(見込)子供数	7人	8人	8人	8人	8人	7人	7人	7人
	里親等委託率	28%	28%	28%	28%	28%	28%	28%	28%
3歳～就学前	代替養育を必要とする子供数	25人	29人	28人	28人	27人	27人	26人	24人
	里親等委託(見込)子供数	13人	15人	15人	14人	14人	14人	14人	13人
	里親等委託率	52%	52%	52%	52%	52%	52%	52%	52%
学齢期	代替養育を必要とする子供数	225人	257人	252人	248人	245人	241人	237人	220人
	里親等委託(見込)子供数	90人	103人	101人	99人	98人	96人	95人	91人
	里親等委託率	40%	40%	40%	40%	40%	40%	40%	42%

3 里親等委託の推進・取組別の見通し

県所管の里親等委託の推進のため、未委託里親の支援、フォスタリング事業、実親の同意拡大などを行う(各年度の予算措置を前提とした推計)

県所管		H30末	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6	R11
全体	代替養育を必要とする子供数	1,537人	1,609人	1,598人	1,604人	1,604人	1,604人	1,581人	1,463人
	1.里親等委託見込子供数	291人	309人	315人	324人	332人	340人	345人	369人
	うちファミリーホーム委託	78人	86人	94人	102人	110人	118人	126人	166人
	うち里親委託見込子供数	213人	223人	221人	222人	222人	222人	219人	203人
	2.未委託里親支援による里親委託増見込数	0人	0人	0人	7人	21人	35人	49人	84人
	3.フォスタリング事業による里親委託増見込数	0人	3人	6人	10人	14人	18人	22人	42人
	4.実親同意拡大による里親委託増見込数	0人	0人	14人	28人	42人	56人	70人	110人
	1~4の里親等委託見込子供数の計	291人	312人	335人	369人	409人	449人	486人	605人
	里親等委託率	19%	19%	21%	23%	26%	28%	31%	41%
①0~3歳未満(国:5年以内に75%)	代替養育を必要とする子供数	168人	176人	175人	175人	175人	175人	173人	160人
	1.里親等委託見込子供数	34人	36人	35人	35人	35人	35人	35人	32人
	うちファミリーホーム委託	9人	10人	9人	10人	10人	10人	9人	9人
	うち里親委託見込子供数	25人	26人	26人	26人	26人	26人	26人	24人
	2.未委託里親支援による里親委託増見込数	0人	0人	0人	1人	4人	7人	10人	17人
	3.フォスタリング事業による里親委託増見込数	0人	1人	1人	2人	3人	4人	5人	9人
	4.実親同意拡大による里親委託増見込数	0人	0人	3人	6人	9人	12人	15人	23人
	1~4の里親等委託見込子供数の計	34人	36人	39人	45人	51人	58人	64人	81人
	里親等委託率	20%	21%	23%	26%	29%	33%	37%	51%
②乳幼児①+学童期前(国:7年以内に75%)	代替養育を必要とする子供数	242人	253人	252人	253人	253人	253人	249人	230人
	1.里親等委託見込子供数	61人	64人	63人	64人	64人	64人	63人	58人
	うちファミリーホーム委託	16人	17人	17人	17人	17人	17人	17人	16人
	うち里親委託見込子供数	45人	47人	46人	47人	47人	47人	46人	43人
	2.未委託里親支援による里親委託増見込数	0人	0人	0人	2人	5人	8人	11人	19人
	3.フォスタリング事業による里親委託増見込数	0人	1人	1人	2人	3人	4人	5人	10人
	4.実親同意拡大による里親委託増見込数	0人	0人	3人	6人	10人	13人	16人	25人
	1~4の里親等委託見込子供数の計	61人	65人	68人	74人	81人	89人	95人	112人
	里親等委託率	25%	25%	27%	29%	32%	35%	38%	49%
③学童期以降(国:10年以内に50%)	代替養育を必要とする子供数	1,127人	1,180人	1,172人	1,176人	1,176人	1,176人	1,159人	1,073人
	1.里親等委託見込子供数	196人	210人	217人	225人	233人	241人	247人	278人
	うちファミリーホーム委託	53人	59人	68人	75人	83人	91人	100人	142人
	うち里親委託見込子供数	143人	150人	149人	150人	150人	150人	148人	137人
	2.未委託里親支援による里親委託増見込数	0人	0人	0人	4人	12人	20人	28人	47人
	3.フォスタリング事業による里親委託増見込数	0人	2人	3人	6人	8人	10人	12人	24人
	4.実親同意拡大による里親委託増見込数	0人	0人	8人	16人	24人	32人	39人	62人
	1~4の里親等委託見込子供数の計	196人	211人	228人	251人	277人	303人	327人	411人
	里親等委託率	17%	18%	19%	21%	24%	26%	28%	38%

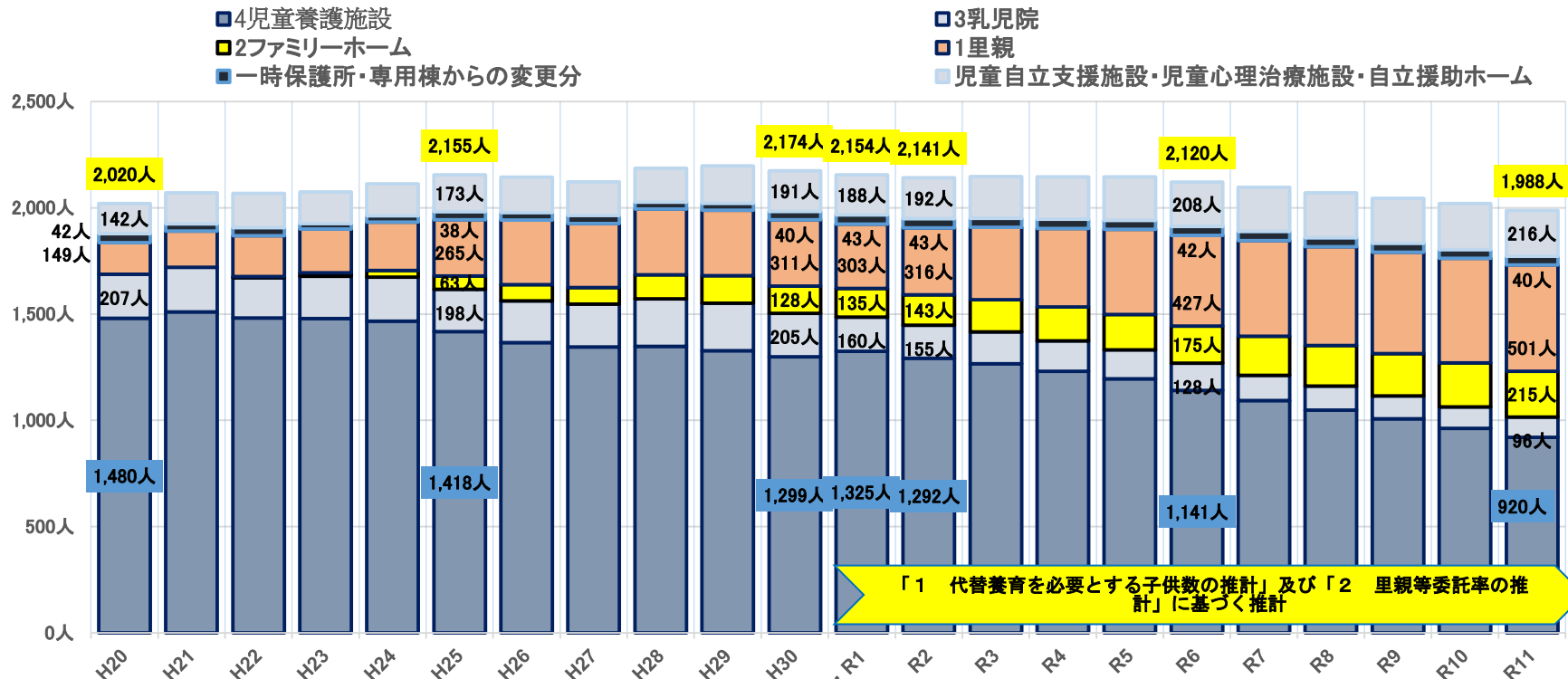
4 里親委託可能な子供数の試算（平成30年度末時点での各児童相談所の推計による）

年齢区分	代替養育が必要な子供数	里親委託（見込）子供数	家庭等における養育が適当でない児童数の内訳											計	
			国のガイドラインによる判断理由						国のガイドラインのほか適当でない理由						
			①子供の情緒行動上の問題	②保護者の反対	③～⑥その他			家庭復帰前提又は保護者と交流中	就労自立予定居所変更困難	その他					
県全体（県所管+さいたま市）															
0～3歳未満	193人	41人	11人	(5.7%)	72人	(37.3%)	14人	(7.3%)	52人	(26.9%)	0人	(0.0%)	3人	(1.6%)	152人
3歳以上～就学前	267人	74人	34人	(12.7%)	63人	(23.6%)	29人	(10.9%)	58人	(21.7%)	0人	(0.0%)	9人	(3.4%)	193人
学童期以降	1,352人	286人	434人	(32.1%)	184人	(13.6%)	198人	(14.6%)	223人	(16.5%)	16人	(1.2%)	11人	(0.8%)	1,066人
計	1,812人	401人	479人	(26.4%)	319人	(17.6%)	241人	(13.3%)	333人	(18.4%)	16人	(0.9%)	23人	(1.3%)	1,411人
県所管															
0～3歳未満	168人	34人	11人	(6.5%)	68人	(40.5%)	13人	(7.7%)	39人	(23.2%)	0人	(0.0%)	3人	(1.8%)	134人
3歳以上～就学前	242人	61人	33人	(13.6%)	61人	(25.2%)	28人	(11.6%)	50人	(20.7%)	0人	(0.0%)	9人	(3.7%)	181人
学童期以降	1,127人	196人	394人	(35.0%)	159人	(14.1%)	162人	(14.4%)	192人	(17.0%)	14人	(1.2%)	10人	(0.9%)	931人
計	1,537人	291人	438人	(28.5%)	288人	(18.7%)	203人	(13.2%)	281人	(18.3%)	14人	(0.9%)	22人	(1.4%)	1,246人
さいたま市															
0～3歳未満	25人	7人	0人	(0.0%)	4人	(16.0%)	1人	(4.0%)	13人	(52.0%)	0人	(0.0%)	0人	(0.0%)	18人
3歳以上～就学前	25人	13人	1人	(4.0%)	2人	(8.0%)	1人	(4.0%)	8人	(32.0%)	0人	(0.0%)	0人	(0.0%)	12人
学童期以降	225人	90人	40人	(17.8%)	25人	(11.1%)	36人	(16.0%)	31人	(13.8%)	2人	(0.9%)	1人	(0.4%)	135人
計	275人	110人	41人	(14.9%)	31人	(11.3%)	38人	(13.8%)	52人	(18.9%)	2人	(0.7%)	1人	(0.4%)	165人

- ③里親への不当要求など保護者への対応が困難
 ④子供が里親委託に明確に反対の意向を示している
 ⑤里親委託が不調になり施設でのケアが望ましい
 ⑥兄弟分離を防止できない、緊急を要している場合

5 施設養育における家庭的養育の推進（児童養護施設・乳児院の小規模かつ地域分散化）

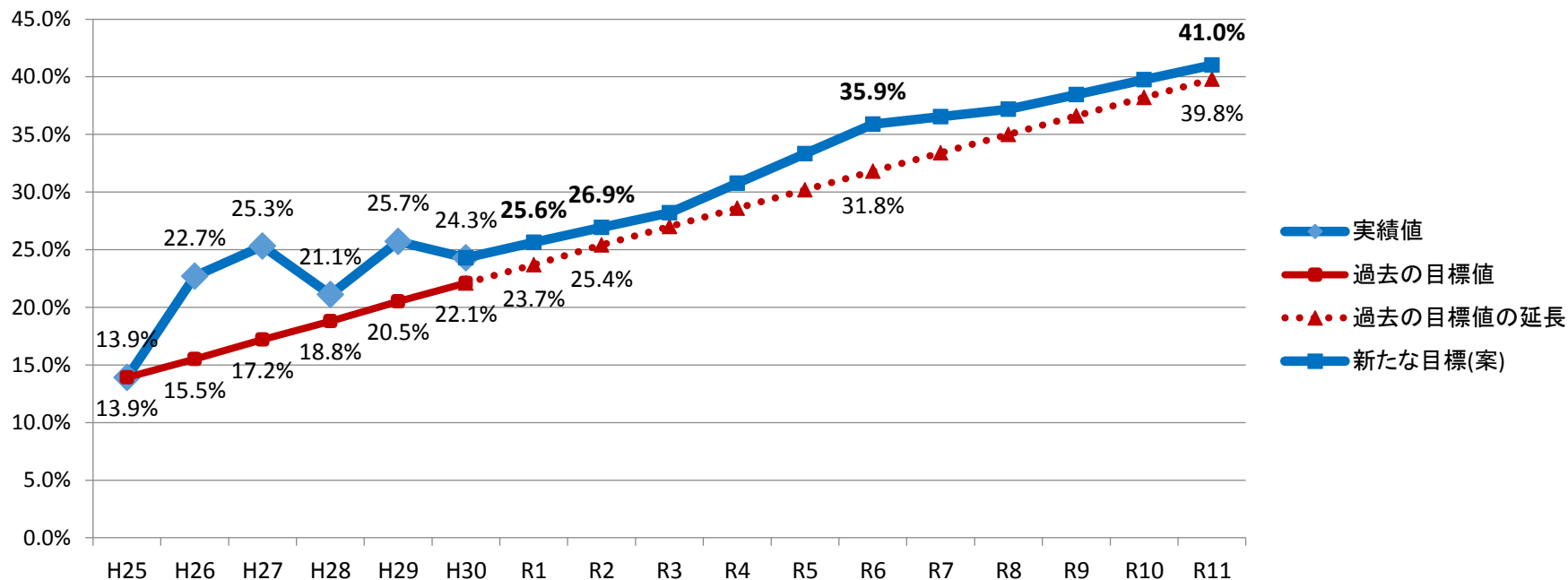
施設入所・里親等委託の子供数の実績と推計



児童養護施設・乳児院の定員及び 小規模・地域分散ユニットの整備見込	実績（人）					見込	計画（人）					
	H26	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6	R11
児童養護施設（定員）	1,554人	1,457人	1,446人	1,400人	1,400人	1,401人	1,382人	1,379人	1,370人	1,373人	1,358人	1,252人
本園小規模ユニット	288人	350人	347人	359人	396人	408人	538人	506人	501人	558人	576人	713人
分園・地域小規模	120人	146人	165人	163人	163人	163人	180人	221人	221人	233人	245人	309人
小規模・地域分散ユニット（%）	26.3%	34.0%	35.4%	37.3%	39.9%	40.8%	52.0%	52.7%	52.7%	57.6%	60.5%	81.6%
乳児院（定員）	194人	194人	194人	214人	214人	214人	242人	242人	239人	230人	227人	222人
本園小規模ユニット	0人	0人	0人	0人	0人	0人	87人	87人	95人	95人	119人	115人
分園・地域小規模	0人	0人	6人	12人	12人	12人	8人	8人	8人	8人	8人	56人
小規模・地域分散ユニット（%）	0.0%	0.0%	3.1%	5.6%	5.6%	5.6%	39.3%	39.3%	43.1%	44.8%	55.9%	77.0%

6 児童養護施設退所児童の大学等進学率

年度(末)	H26	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6	R11
高校等卒業生	70人	88人	76人	82人	74人	78人	78人	78人	78人	78人	78人	78人
高等学校	54人	64人	64人	56人	58人							
特別支援学校	16人	24人	12人	26人	16人							
進学者	16人	24人	17人	23人	19人	20人	21人	22人	24人	26人	28人	32人
大学	5人	6人	7人	10人	13人							
短大	0人	4人	1人	1人	1人							
専門学校等	11人	14人	9人	12人	5人							
進学率	22.9%	27.3%	22.4%	28.0%	25.7%	25.6%	26.9%	28.2%	30.8%	33.3%	35.9%	41.0%
就職者	45人	60人	58人	53人	46人							
1年以内の離職・転職者の割合	24.4%	31.7%	34.5%	調査中	—							
家庭復帰・卒業時点で進路未定等	9人	4人	1人	6人	9人							
(参考)全国の進学率	23.3%	24.0%	27.1%	30.0%	—							



7 児童等への意見聴取（アンケート）の実施状況

1 児童養護施設 入所児童 ファミリー ホーム・里親 委託児童

- ◆時期方法 6月～7月、アンケート調査票を県内児童養護施設の「小学校5年生以上」の入所児童、ファミリーホーム・里親委託児童に送付。
- ◆回収 児童養護施設 671名（750通発送） ファミリーホーム 65名（93通発送） 里親 61名（120通発送）
- ◆回答の主な内容
- ①「あなた自身のこと」（6問） 希望の最終学歴：大学・専門学校等 44%
親と一緒に暮らしたい（今+将来）：42% わからない 24% あまり思わない 22%
 - ②「今の住まいについて」（8問） 来て何年か：3年以上 67%、1人部屋である 58%（希望67%）
児相に希望を聞かれたか：聞かれた23%、聞かれていない 14%、覚えていない 59%
 - ③「今の生活で良いこと」（22問） 外出・スマホ・テレビ・自由・静か・お金・勉強・部活等様々聞き、概ね満足度は高い。
不満なこと：スマホ31%（里親：23%）、静か23%（里親：7%）、自由23%（里親：3%）など
 - ④「児相職員について」（4問） 会う機会：年2回以上 40%、年1回19%、年1回未満 5%、覚えていない 26%
児相職員と話しやすい 71%、信頼している 59%
 - ⑤「一時保護所について」（23問） 全体として嫌だった 13%、外出の自由が無い 34%、ルールが厳しい 25%
 - ⑥「学校生活について」（10問） 友人がいる 60%、学校の決まりに不満無し 50%、学校に行きたくない 47%
 - ⑦「特別な相談について」（3問） ある・前にあった 19%、相談の不安なし 36%、他人に漏れる不安 20%
 - ⑧「自立後の不安」（12問） ①職場等の人間関係 40% ②金銭管理 31% ③仕事・勉強 27% ④公共手続 25%

2 里親

- ◆時期方法 8月、電話による聞き取り調査（対象）委託里親から無作為に31名を抽出し、県子ども安全課職員が聞き取り。
- ◆回答の主な内容
- ・委託歴のある里親から無作為抽出、うち3人が不調を経験
 - ・里親登録に至るまで児童相談所とのやりとりや相談が問題なく進んだと思う人は28名で9割以上だった。
 - ・委託後に養育の不安や疑問を児童相談所に相談できると思う人は29人で9割以上だった。
 - ・里親同士で気軽に話せると答えた人は27人で8割以上だった。
 - ・里子と実親との交流が増えることに不安を感じる人は13人で4割以上だった。
 - ・その他の主な意見は、「実親の現況や既往症などの情報提供」「レスパイト制度を利用しやすく」「児相に相談したくてもケースワーカーに電話が繋がらない。

3 一時保護所

- ◆時期方法 8月、入所児童から直接聞き取り（対象）無作為に30名を抽出し、県子ども安全課職員が聞き取り
- ◆回答の主な内容
- ・部屋について：1人部屋が良い 9人、3人以上が良い 18人
 - ・ルール等で嫌なことがある：17人（就寝時間が早すぎる、等）、無い 13人
 - ・学校に行きたい 15人、行きたくない 8人、勉強・運動がわかりやすい 16人、自分の学年などに合わない 7人
 - ・一時保護所はほっとできる、安心できる場所だ 18人（きちんと生活できる、親と離れて自分の考えを整理できる）、いいえ 8人
 - ・児童相談所の職員は話しやすい、信頼できる 26人（他の（知らない）大人には相談しにくい）
 - ・全体として、子供の年齢、状況、子供自身の考えにより、何が好ましいかは多様であり、回答は別れる場合が多い。
 - ・時間をもてあましていく傾向がある。

4 社会的養育 経験者

- ◆時期方法 8月、希望の家、クローバーハウス利用者等から県職員が聞き取り（対象）希望の家16名、クローバーハウス12名
- ◆回答の主な内容
- ・小学生以降に入所した人では、1名を除いて児童相談所に希望などを聞かれた記憶がある。また、入所後に職員と面談したひん度は年3回以上、月1回程度が多かった。
 - ・施設等で居室が2人部屋だった人では、皆が同室の人と合わない、けんかをしてしまうと回答した。
施設に対する不満はあまりなかった。あっても「こうゆうもの」と思っていたり、徐々に聞いてくれた。
 - ・退所後に気が付いたことで、施設の外に出ると今までルールがあったものでも自分の判断で自由にできるようになり戸惑いを感じた。金銭管理がうまくいかなかった。
また、施設出身でない人との感覚的なギャップを感じたり、孤独感を感じた。